

144MHz、430MHz帯
高利得2バンドモバイルアンテナ

DP-EL770

全方向回転ホイップ付

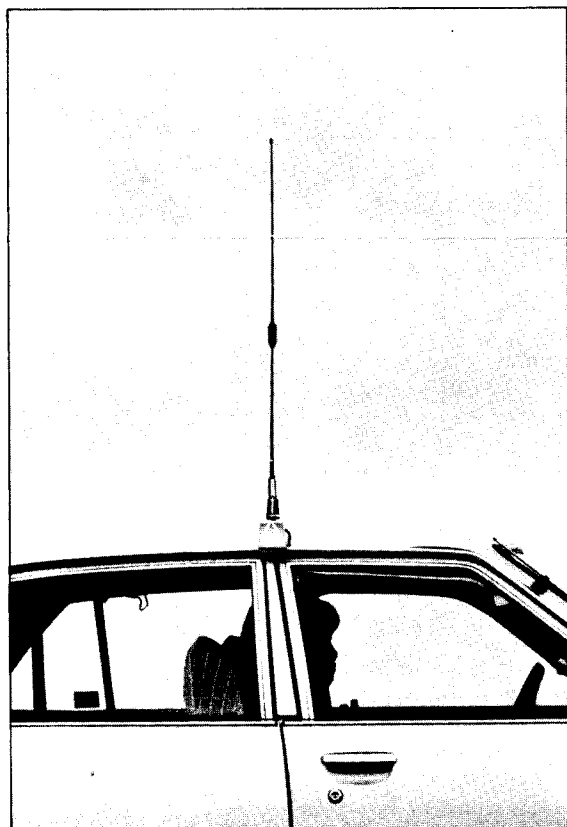
DIAMOND
ANTENNA

取扱説明書

●ダイヤモンドアンテナお買いあげのみなさまへ

このたびはダイヤモンドアンテナをお買いあげいただきまして、ありがとうございます。この取扱説明書はアンテナの正しい取り扱い方法と、簡単な調整について説明してあります。よくお読みいただいたうえいつまでもすぐれた機能が発揮できるように、本書を十分にいかしてご使用ください。

なお、お買いあげいただいた製品は厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、万一運搬中の事故などによる破損がありましたら、取扱店にお申し付けください。



●まえがき

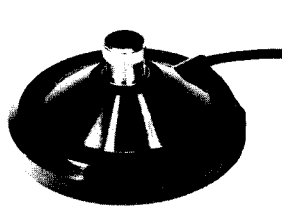
144MHz帯、430MHz帯2つのバンドをカバーするモバイルアンテナです。従来の多バンドアンテナは430MHz帯のみ利得があつて144MHz帯においては入仕様のため利得を生むことが不可能でした。DP-EL770は、この点を考慮し両バンドそれぞれに利得を得た画期的な2バンドアンテナです。

●DP-EL770の特長

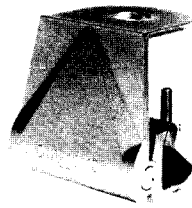
1. 144/430MHz帯どちらも高利得を実現しました。
2. 2つの周波数を別々にマッチングをとる特殊回路(デュアル・マッチングネットワーク)の採用で広帯域、高利得を実現し、また低VSWRを約束します。(実用新案出願済)
3. 位相コイルは従来より太い線材を使い、Qを高め、高耐入力にそなえています。また位相コイル部はエレメントと一体化されており、接触ロス等が発生せず効果的な輻射をいたします。
4. エレメントの長さ、位相コイルのインダクタンスは永年の実験、研究で最適値を決定し、高利得を得ております。
5. 430MHz帯のバンドエッジ付近の運用を除き、通常運用される場合は、(ほぼ無調整でお使いいただけます。
6. DF770(144/430MHz帯共用器オプション)を併用することにより、同時に2バンドの送受信又は一つの周波数で受信しながら、他の周波数での送信などの同時運用が可能になります。

●組立方法

DP-EL770は144MHz帯、430MHz帯各バンドでそのまま運用できるよう調整されています。ルーフサイドでお使いになる場合はDP-GL(ルーフサイド基台オプション)、ルーフトップでお使いの場合はDP-MB(マグネット基台オプション)をお使いください。アンテナの効果を上げるには、できるだけダイヤモンドアンテナ純正製品をお使いください。同軸ケーブルは50Ωタイプ(3D2V、RG58U、5D2Vなど)をご使用ください。

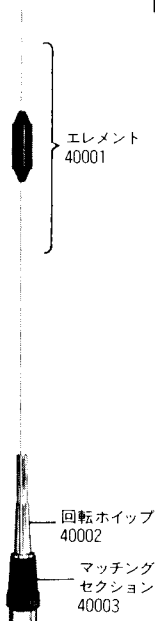
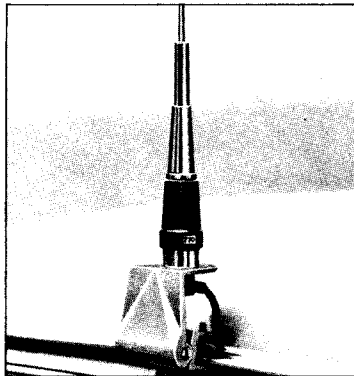


DP-MB



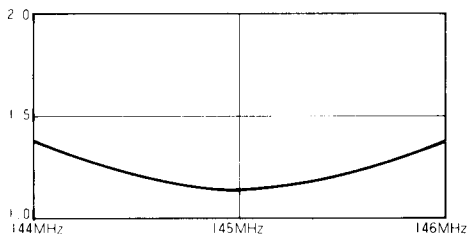
DP-GL

●パーツ名称

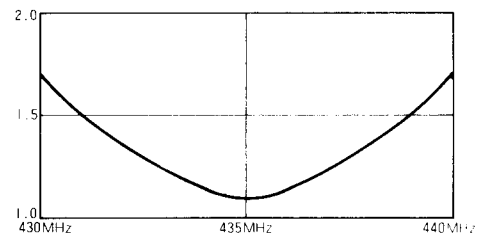


●VSWR

144MHz帯



430MHz帯



●規格

周波数	インピーダンス	VSWR	利得	全長	重量	耐入力	仕様
144~146MHz	50Ω	1.5以下	2.7dB	0.93m	210g	50W※	5/8λローディングホイップ●
430~440MHz			5.5dB			50W※	5/8λ2段ホイップ●

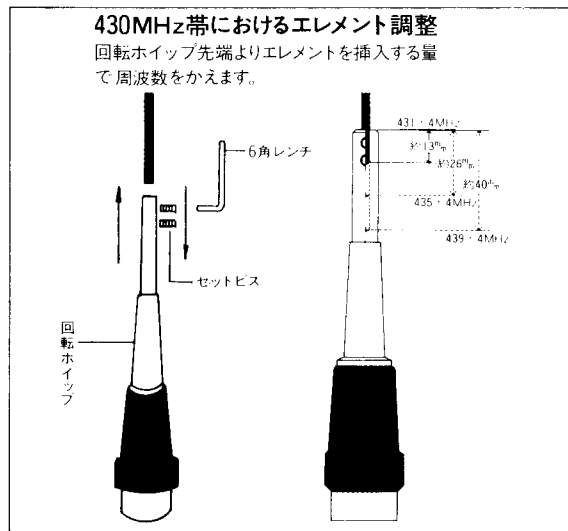
※但し同時送信の場合は、合計電力が50W

●全方向回転ホイップ付

●調整方法

430MHz帯の特にバンドエッジ付近で運用される場合のみ、図を参照し、エレメント長を調整します。調整は回転ホイップ部についているセットビスを付属の六角レンチでゆるめ、エレメントを上下にスライドさせて調整します。より低いVSWRでご使用になる場合は、車をなるべく障害物のない広い場所に置き信頼できるVSWR計で測定してください。144MHz帯については、エレメント長をどこの位置にセットしても十分カバーいたします。

※本製品は144/430MHz帯、通常運用に使用できる位置にセットしてありますので、そのままご使用いただけます。



DP-EL770については、マッチング回路、アンテナ回転ホイップ機構など各部にわたり実用新案を出願済です。

第一電波工業株式会社

本社 〒175 東京都板橋区高島平9丁目24番13号 ☎(03)935-0911(代表)
 大阪営業所 〒556 大阪市浪速区日本橋東3丁目4番5号 ☎(06)644-4081~2
 技術研究所 〒350 川越市大字府川806番5号 ☎(0492)24-6468